



創立 79 周年

—おめでとう 気品の岸・美の学園—

オオムラサキツツジ

花言葉・・「美しい人」

校長 山浦 麻紀

新年度がスタートして早いものでもう 1 ヶ月が過ぎました。ソメイヨシノの桜の花びらも舞散り、オオムラサキツツジが次々に開花しています。そして、明日からゴールデンウィークに突入です。5月1日は「さいたま市民の日」、5月2日は岸中学校の創立 79 周年となる「開校記念日」です。新緑の爽やかなこの時期、是非、自分時間を上手にデザインし、部活動や学習、家族との語らいやお手伝い等々、ゆったりと楽しんでもらいたいと思います。

さて、4月12日（土）の学校公開（授業参観・懇談会）には、多数ご参会いただきありがとうございました。各教室の巡回中に階段や廊下等で声をかけていただきました。「岸中の子どもたちは、本当に気持ちの良い挨拶をしてくれますね。」「先生達、みんな元気な先生ばかりで嬉しいです。」「岸中に入ると、挨拶が日本一になるって聞きました。先輩や先生達の挨拶がいいからですよ。」等々。お声かけいただいた保護者の方々にも大変嬉しく思いましたし、子どもたちの挨拶が素晴らしいのも、保護者の皆様の素敵な挨拶やあたたかいお心遣いのお陰だと改めて感じた次第です。ありがとうございました。

様々な行事等が矢継ぎ早に行われたあわただしい4月でしたが、生徒達は新しいクラスにも馴染み、落ち着いて活動に取り組んでおります。子どもたち一人ひとり、よく学び、よく運動し、よく話し、よく遊び、よく食べ、よく頑張っています。学校は、人が集うところ。自分のペースでOK。学校でもたっぷりと褒めてまいります。是非、御家庭でもたっぷりと褒めてあげていただきますようお願い致します。

ところで、始業式・入学式・朝礼時の皆さんとの約束・お願いは、『『美しい心』を発信して欲しい』、具体的には、「人間一人ひとりを大切にしたい」・・・ということでした。さて、クラスの友達を大切にしていますか？部活動の先輩や後輩を大切にしていますか？家族を大切にしていますか？そして、自分自身を大切に・・・していますか？

人間誰にでも、必ず、良さがある。合わせて不得手なこともある。相互に足らなさを責めるのではなく、よさを認め合い、足らなさを補い合い・・・さらに「美しい心」を発信し合い、内面から発する「美しい人」として成長し合い、笑顔溢れる質の高い集団を目指していきたいと思ひます。引き続き、あたたかいご声援を宜しくお願い致します。